

## 平成 29 年度事業計画

(平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで)

### I. 事業の概要

てんかんに関する分野の基礎研究、臨床症状、発作抑制手段の研究および薬物開発のための研究を助成および表彰することにより、この分野の治療研究の振興を図り、もって国民の保健と医療に貢献する諸活動を行う。

### II. 事業の内容

#### 【助成事業】

1. 研究助成 (1,600 千円 12 件)	19,200 千円
日本国内で行われているてんかんに関する基礎、臨床および社会医学の研究者に対して研究の助成を行う。	
2. 海外留学助成 (250 千円 2 件)	500 千円
てんかんに関する基礎および臨床研究を海外で行う我が国の研究者に対して海外留学の助成を行う。	
3. 招日研究助成 (750 千円 2 件)	1,500 千円
50 歳未満の外国籍のてんかんを研究する医師に対して研修および研究の助成を行う。	
4. てんかんの研究に関する刊行助成	1,000 千円
日本てんかん学会機関誌「てんかん研究」の刊行に対して助成を行う。	

#### 【表彰事業】

1. 研究功労賞	1,000 千円
長年にわたりてんかん学の進歩に著しい貢献、指導的な役割を果たした研究者に対してその業績を称え、副賞を添え表彰を行う。	
2. 研究褒賞 (2 件)	1,000 千円
てんかんの治療に関する特定のテーマについて継続的な研究を行い、優れた業績を挙げた 55 歳以下の研究者または研究グループに対して、副賞を添え表彰を行う。	

上記の事業に付帯する費用	1,100 千円
・ ポスター作成費用	100 千円
・ 表彰メダル作成費用	1,000 千円

#### 【てんかん治療研究の振興・普及・啓発活動】

1. 研究報告会の開催	8,400 千円
てんかんの治療に関する助成事業および表彰事業の公表の場として研究報告会を毎年 3 月に開催し、研究助成対象者 12 名による研究成果の発表ならびに研究功労賞・研究褒賞の授賞式および受賞者による記念の講演を行う。	
2. 研究年報の刊行	3,400 千円
研究報告会において発表された内容を研究業績集として取りまとめ、財団時報も含めて研究年報として刊行する。	
3. 財団設立 30 周年記念事業	10,000 千円
財団設立 30 周年を記念して、第 51 回日本てんかん学会学術集会において、プレコングレスシンポジウムを行う。	

合計 47,100 千円